受付
-8.3.30
上京区役所

令和７年度

十四軒町の家　グループホーム事業部

サービス評価総括表

（参考様式4）

事業所名 十四軒町の家　グループホーム

作成日：　令和　8年　3月　25日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	Ⅰ－11	・慢性的な人手不足と、支援現場において職員一人にかかる業務が過多な状態にある。 ・病欠等、急な職員の欠員の際、支援が希薄になり、ご入居者への不利益を与える可能性がある。	・2ユニット間で業務を共有する。 ・食事、清掃等の間接的な業務を整理して分担制を実施する。	・2ユニット間で職員の定期的な交換を実施して、急な欠員でも対応できる力を養う。 ・専門職以外の間接業務に従事する職員雇用を促進し、ケア業務・その他の業務を整理して介護職員の負担軽減を検討する。	12ヶ月
2	Ⅲ－36	・地域行事の参加を促し、住民として意識を持っていただける活動を充実させる。施設内だけで生活支援するのではなく、地域社会と繋がりを感じていただける生活支援を目指す。	・人員体制もあるが、現状出来る範囲での外出支援と社会活動に参加する。	・施設内の身の周りの支援だけでなく、ご入居者との地域行事参加、外出（散歩等）に取り組み、住民としての社会参加の機会を増やす。	12ヶ月
3	Ⅲ－28	・食事支援（介助）を要する方が多数おられ、定期的な食事摂取の時間となっている。メニューに関しては外部発注で多彩なものだが、提供時間が支援者側の都合になっている。	・食事を「楽しむ時間」として提供できるよう提供時間の見直しを図っていく。	・人員配置による制約はあるが、なるべくご利用者の在宅時に合わせた時間に提供できるようアセスメントを実施していく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

（参考様式１）

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
Ⅰ.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている 5 B. ほぼできている 10 C. あまりできていない 2 D. ほとんどできていない	・皆様意識してやっている。 ・グループホームが実践する機会が無いように思う。 ・グループホームにおいてはあまり出来ていないと思うが、小規模多機能や、事業所全体では出来ていると思う。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている 7 B. ほぼできている 6 C. あまりできていない 3 D. ほとんどできていない 1	・地域との関わりがほぼ無い。 ・小規模多機能の取り組みに参加させてもらえている入居者様もいる。	・職員のマンパワーもありますが、イベントだけでなく気軽に利用者も地域の方と挨拶しあえる関係から目指せるとよい。 ・グループホーム単体では難しいと思うが、記述にあるように、小多機などの行事に参加する方向がいいと思う。無理の無い範囲で続けてほしい。 ・「地域との機能との関わりがほぼ無い」との記述が気になりますが、施設内での仕事が中心で、外部との関わりをしている余裕の無い方の感想のように思えます。役割が変われば違った意見が出てるように思えます。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている 6 B. ほぼできている 9 C. あまりできていない 2 D. ほとんどできていない	・家族様からの意見を活かしている。 ・千本百円市の参加や料理教室、ボランティア、子供服交換会など。	・報告は細かくされている。 ・地域の一員として参加できる時は参加させてもらっている。 ・少しでも日々の暮らしに活かしてもらえたらと思う。 ・ほとんどの方が「できている」とお答えになっていますが、ご家族の方との会話を大切にし、日頃の取り組みに活かされているからだと思います。これを大切にしていただければと思います。		

4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている 5 B. ほぼできている 8 C. あまりできていない 3 D. ほとんどできていない 1	・直接は取れていない。 ・事故の報告等包括との協力、連絡が出来ているよう。	・包括と連携いただき必要であれば行政に繋いでいる。 ・ここでの取り組みを報告されることで、改善にもつながると思うので、続けてほしいと思う。 ・「直接は取れていない」とのご意見は職場での役割分担上、市町村の担当者との対応をされることがほとんど無い方のご意見では無いかなと思います。立場が変われば、きっと市町村の方との連絡もきちんとされるのではないかと思います。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている 12 B. ほぼできている 5 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・意識をして業務にあたっています。 ・拘束していない。 ・委員会の研修を通して取り組めている。 ・テーマに沿った研修など、ネオスケア導入の際のマニュアルに沿ったプラン作り。		A. 充分にできている 7 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・出来ておられることと思います。 ・職員の方は丁寧な対応をされており、利用者が気持ちよく過ごせるように配慮されていると感じています。身体拘束等、利用者が苦痛感じるゆな行為皆無だと思います。 ・運営推進会議の報告の中で、職員の皆さんの意識の高さを感じます。引き続き続けていただきたいと思います。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている 11 B. ほぼできている 6 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・日々のケアで虐待はしていない。 ・委員会や研修にて努めている。 ・テーマに沿った研修など。自己覚知の接遇、レポートなど。		A. 充分にできている 7 B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・出来ておられると思います。 ・利用者に寄り添ったケアをされている。虐待防止については、身体拘束同様職員の方々は徹底して取り組まれていると思います。職員研修を重ねられ一番大切なことの実践を今後も続けていただきたいと思います。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている 6 B. ほぼできている 7 C. あまりできていない 4 D. ほとんどできていない	・学ぶ機会を持てていない。 ・事業所全体の管理者レベルでは出来ていると思うが全職員に関してはあまり出来ていない。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている 7 B. ほぼできている 8 C. あまりできていない 2 D. ほとんどできていない	・担当にて出来ている。 ・直接対応することは無いが、リーダー以上の者がきちんと行っている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている 6 B. ほぼできている 9 C. あまりできていない 2 D. ほとんどできていない	・運営推進会議やサービス評価を利用して出来ている。 ・家族アンケート、電話、面会時における対応等、苦情報告、職員会議、カンファ実施。		A. 充分にできている 5 B. ほぼできている 2 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者が気持ちよく過ごすための方策として、利用者や家族と話し合の場面を大切にされていると思います。今後も家族の皆さんとの対話を大切にして下さい。 ・運営推進会議も活かしてもらえていると感じている。これからも続けてほしい。 ・運営推進会議での資料は詳細に公開されその後の対応も開示されている。 ・ご家族ご利用者も運営委員会に参加されることで意見や声をひろい上げておられる。 ・声をくみ取って下さっている。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている 4 B. ほぼできている 12 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ヒヤリングを定期的に行っている。 ・業務改善委員会、ヒヤリングシート、グループホーム会議。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている 2 B. ほぼできている 10 C. あまりできていない 5 D. ほとんどできていない	・委員会や会議にての意見を反映して改善に取り組めている。 ・募集しても人が来ない。給与面も法人なので限りはある。		A. 充分にできている 1 B. ほぼできている 6 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・人手不足の中で努力されているように外部からはみえます。やりがいは難しい課題ですね。 ・運営推進会議の職員さんたちの様子しか分からないが、続けていただきたいと思います。 ・就労環境については多くの職員の方々が「できている。ほぼできている」とお答えになっていますが、あまり出来ていないとお答えになっておられます。「募集しても人が来ない」が原因は給与面かなと考えてしまいます。

12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている 3 B. ほぼできている 9 C. あまりできていない 4 D. ほとんどできていない 1	・法人内研修は必ず受けている。 ・内部研修は決まった範囲では行われている。外部研修も周知はあるが、参加している余裕があまりない。個人によって必要な物は機会が与えられている。		A. 充分にできている 1 B. ほぼできている 6 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・運営推進会議の報告しかわからいが、研修を日々のケアに活かしていただきたいと思います。 ・「人を育てる」どの職場でも課題となっていることだと思います。毎日の活動を通して自然に色々なことが身に付けばいいのですが、なかなかそうはいきませんね。個々の職員が持っておられる長所を認めたり、披露したりすることも必要だと思います。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている 3 B. ほぼできている 9 C. あまりできていない 4 D. ほとんどできていない 1	・同業者との交流機会は無い。 ・機会（外部研修）の周知はされるが参加している余裕が無い。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている 3 B. ほぼできている 10 C. あまりできていない 4 D. ほとんどできていない	・振り返りシート活用にて努めている。 ・洗濯物たたみ、食器洗い拭き、飾りの作成など。行事参加。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている 6 B. ほぼできている 6 C. あまりできていない 5 D. ほとんどできていない	・特定の人のみ出来ている。ほとんどの人が出来ていない。 ・散歩などは十分とは言えない。家族への電話、様子報告、面会の受け入れは家族次第で出来ている。	・ご家族によっては、職員の方との会話や十四軒町の家へ訪問の機会が少ないため、コミュニケーションが取り難いことが原因になっているように思えるのですが。 ・本人の興味や志向にもよるので働きかけが大切。少しでも生活が豊かになるようにしていただければと思う。 ・ご家族や知人、地域の方とも交流が出来れば良い。		
Ⅱ．その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている 2 B. ほぼできている 11 C. あまりできていない 3 D. ほとんどできていない	・把握が出来ていない事が多々あり、努めていこうと思う。 ・努めているが、希望に添えていない場合も有る。			

				・生活歴に沿っては出来ている事もある。もっと生活の質向上出来そうでも職員に余裕が無い。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている 8 B. ほぼできている 8 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	・カンファレンスを通して意見を出し合えている。 ・適時の話し合い、グループホーム会議、カンファ、モニタリング、ケアプランの更新、見直しの実施。	・施設の利用者がより良く暮らせるように、職員の方々の話し合いや、ご家族とのやり取りから、様々な対応策を考えられる中で、取り組み内容がどんどん改善されるように思います。常に利用者の様子を今後も見守って頂ければと。 ・本人だけではなく、家族の協力も大切になると思う。とても難しいと思うが工夫されていると感じる。	A. 充分にできている 3 B. ほぼできている 4 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・様々な場面での話し合いが行われ、色々な考え方が披露され、自分の考えを広める機会になるように積極的に参加されている姿が浮かんできます。話し合いの時間はそれほど多く取れないと思いますが、大切な時間だと思います。 ・例えばグループホームに入所する前から、デイや小多機の利用の中での生活やケアの様子から「本人の思い」を記録し、入所時につなげられると良いのですが。マイナンバーのように。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている 7 B. ほぼできている 7 C. あまりできていない 3 D. ほとんどできていない	・細かく記録を残せていない事があります。 ・一人一人のケアに関しての気づきなど努力はしている。 ・細かいケース記録を残せている。ケアプラン見直しに活かせている。 ・随時の情報交換出来ている。日常記録の丁寧な記述。		A. 充分にできている 3 B. ほぼできている 4 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員間での情報共有は大切なことだと思います。文書にしておくことで、いつでも見られ、色々な気付きや対応の仕方など、役立つ事柄を得ることに繋がると思います。 ・工夫しつつ努力されていると思います。 ・多忙な日々の中で、多様な利用者の方々の豊かな暮らしを目指している様子がコメントからうかがい知れます。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている 4 B. ほぼできている 10 C. あまりできていない 3 D. ほとんどできていない	・柔軟な支援、欠けていると思う。 ・本年度は短期利用をスタート出来た。 ・お試しショートを開始した。 ・職員体制上個別のニーズによっては支援出来ないこともある。	・「柔軟な支援欠けていると思う」というご意見ですが、職員の皆様方の話し合いや、本人だけでなく家族や関係者にも意見を聞くなど、ベストな計画を目指されていることを大変有難く思います。この姿勢を大切に続けて下さい。 ・お試しショートはとても良い取り組みだと思う。その取り組みも生かしてつなげてほしいと思う。		

					・利用者に合わせた個々の支援に努められている。 ・ご本人の意向に沿うことが大変な時もあるが、良く考えて下さっている。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている 4 B. ほぼできている 8 C. あまりできていない 5 D. ほとんどできていない	・地域との関わりがあまりない。 ・訪問マッサージぐらい。	・地域の様々なイベントや日々の挨拶から交流出来ると良い。 ・行政の担当者などから地域資源も引き出すなど協働出来たらいいのにと思う。 ・地域資源とはどのようなこと、内容を考えておられるのかがよく分かりません。利用者の方の状態により、お考えのような効果も得られる思いますが、そうで無い方にはあまり期待出来ないように思えます。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている 8 B. ほぼできている 9 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・希望にそった医療との連携を取れている。 ・希望ある方は在宅時からの医院継続。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている 8 B. ほぼできている 7 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない 1	・医療との情報交換と関係づくりは出来ている。 ・コロナ禍以降は出来ていない事もある。電話では出来ている。		A. 充分にできている 6 B. ほぼできている 1 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・私が母も入院していた時に、十四軒町の職員の方々にお世話になりました。病院の方々との様子をみると互いに良く知っていると感じられ安心して対応の様子を見ていました。 ・難しいことも多いと思うが、引き続き取り組んでほしい。 ・グループホームでは医師、訪問看護師、作業療法士等の医療の方の意見も反映されたケアプランや日常生活でした。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている 7 B. ほぼできている 8 C. あまりできていない 2 D. ほとんどできていない	・早期に話し合い連携して取り組めている。 ・医療との協力、チームケアは出来ている。		A. 充分にできている 4 B. ほぼできている 3 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・運営推進委員会でも服薬ミスの報告が数は少ないのですが、ほぼ毎回報告されています。入居者の状態が一人一人違うので、対応が難しいと思いますが、人手不足の状況がある中で大変だとは思いますが、複数

							の職員で対応するか確実なメモを準備するか、と思います。 ・難しいことも多いと思うが、引き続き取り組んでほしい。 ・看取りの時は本当に素早い連携対応をしていただき、本人家族の希望がかなえられました。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている 1 B. ほぼできている 10 C. あまりできていない 4 D. ほとんどできていない	・訓練は出来ていない。 ・全てではない。 ・応急手当前に訪看の指示を受けるのが鉄則になっている。訓練はほぼ無い。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている 2 B. ほぼできている 9 C. あまりできていない 5 D. ほとんどできていない	・防災訓練を定期的に実施できている。 ・全てではない。 ・事業所全体では出来ている。避難訓練、防災対策委員会。	・「ほぼ出来ている」との評価が多いのは、職員全員で役割分担がきちんと出来ており、いざと言うときに自分のすべき事が明確になっているからだと思います。訓練を重ね、お互いの力量を高められるよう、工夫と努力をして下さい。 ・いつ来るか分からないのが災害なので、過去の災害から学び、備えることが大切と思う。 ・地域と共に災害対策できれば良い。	A. 充分にできている 2 B. ほぼできている 5 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・実際に訓練の様子を見たことはありませんが、定期的に火災訓練や地震対策などの訓練を実施され、職員の方々にどのように動けば良いかを学ぶ良い機会になっていると思います。いざというときに役立つと思います。 ・難しいことも多いと思うが、引き続き取り組んでほしい。 ・昼間は良いですが、夜が難しいですね。地域も高齢化しているので。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている 6 B. ほぼできている 6 C. あまりできていない 4 D. ほとんどできていない	・プライバシーを損なわない言葉がけが出来ていない場面もあると感じています。 ・努めているが、出来てない事もある。 ・振り返りシート、研修など。実践出来ているかは職員次第、職員まかせにはなっている。		A. 充分にできている 2 B. ほぼできている 5 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ 一人一人の職員さんは努力されています。でも忙しさや重度化・人手不足・スキルの差などの件では難しい面もあるように思います。 ・一人一人の人格をわかることは難しい。心がけることが始まりで引き続き取り組んでほしい。 ・様々な場面での言葉かけが行われていると思います。親しみを持って発せられたと思われる言葉が聞いた人に「プライバシーを損なっていない

							か」と聞こえることがあると思います。親しさを誤解されないように注意が必要ですね。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている 2 B. ほぼできている 10 C. あまりできていない 4 D. ほとんどできていない	・起床や就寝時間を希望に添って実施している。 ・全体の支援量が増えておりなかなか困難。自立度が高い方程出来ていないかもしれない。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている 4 B. ほぼできている 6 C. あまりできていない 5 D. ほとんどできていない 1	・コロナ以降一緒に準備や片付けは行ってない。 ・行事などは努力している。		A. 充分にできている 1 B. ほぼできている 6 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・努力されていると思います。 ・利用者を交えた参加型の支援。季節を感じる食事を心掛けておられる。 ・現状で可能なことを取り組んでおられる。 ・食事は楽しく過ごせるひとときであれば良いのですが、なかなかそうもいかないように思います。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている 6 B. ほぼできている 8 C. あまりできていない 2 D. ほとんどできていない	・本人の状態や好みの味や温度に注意しながら支援出来ている。 ・出来てはいるが一人一人の真のニーズで支援出来ているかは定かではない。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている 4 B. ほぼできている 9 C. あまりできていない 3 D. ほとんどできていない	・磨き残しがあったりと。丁寧に心がけたい。 ・食後は必ずケアをしている。 ・拒否の無い限り対応出来ている。 ・出来る限りでほぼ出来ている。		A. 充分にできている 2 B. ほぼできている 5 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・引き続き取り組んでいただきたいと思う。 ・お口の手入れは大切な活動だと思います。きちんとできない方もおられると思います。そのような方には根気強く、丁寧に接してあげ、少しでも向上させる努力が必要です。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている 5 B. ほぼできている 9 C. あまりできていない 2 D. ほとんどできていない	・減らしたいと思うが実際は難しい。 ・出来る限り布パンツ対応を行っている。排便コントロールを医療と相談出来ている。 ・自立支援の観点においてはトイレ支援は十分かと言われれば不		A. 充分にできている 3 B. ほぼできている 4 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・立位が難しく、指示も入りにくくなった本人にもトイレでギリギリまで排泄させてくださってました。 ・排泄についてはなかなか困難な作業だと思いますが、避けて通れない活動で、ご苦労が絶えないと思います。多くの職員が「出来ている」と答

				明。排便コントロールにおいては細やかに対応出来ている。 ・パット交換においては、家族や本人の経済状況によって難しいケースも有るが配慮できている。			えられておられることに喜んでいます。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている 3 B. ほぼできている 7 C. あまりできていない 6 D. ほとんどできていない	・希望のタイミングでは無いかもしれないが、定期の入浴にて清潔を保つ支援は出来ている。 ・柚子や入浴剤使用にて楽しんでもらえるよう努めている。 ・職員体制を考慮して安全に支援できるタイミングを優先してしまっている。 ・入浴＝楽しみは現時点ではほぼ無い。職員体制上ほぼ職員都合。タイミングには合わせるよう、ある程度は配慮出来ている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている 7 B. ほぼできている 8 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	・室温や暗さ等希望に添った対応を行っている。 ・日中の臥床においては出来ている。 気持ちよく眠れるように声かけくらいしか出来ていない。 ・フロアが狭い事もあり、寝る時間はほぼ一定、フロアで起きていてもらう事もやや困難。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている 5 B. ほぼできている 10 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	・薬局との連携によって薬の対応は出来ている。 ・職員全員出来ているではない。自身においても忘れてしまう事もある。 ・常に往診の先生や訪看に相談、指示を仰ぐなどが出来ている。		A. 充分にできている 2 B. ほぼできている 5 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・運営推進会議でも難しさが伝わってくる。 ・運営推進会議で毎回のように話題に挙がってくるが、職員の方々のご苦労を強く感じます。アンケート結果を見ると大変な作業と実感しています。粘り強く取り組んでください。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている 1 B. ほぼできている 8 C. あまりできていない 7 D. ほとんどできていない	・家事の手伝いなど出来る事はお願いして感謝の気持ちを伝えているが、気分転換になっていないと思う。	・楽しみを持って生活いただけるよう、支援をお願い致します。		

				・職員体制上困難、余裕が無いが、行事や手伝い、日常的な談話、余裕のある時のレクは努めている。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている 1 B. ほぼできている 4 C. あまりできていない 8 D. ほとんどできていない 3	・初詣や散歩など時々しか外出できていない。 ・戸外で外の空気を吸ってもらいたいが職員体制上困難、支援量も多く余裕が無い。	・マンパワー不足で難しい。 ・難しいことですが施設内での工夫も必要かなと思います。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている 2 B. ほぼできている 7 C. あまりできていない 3 D. ほとんどできていない 3	・お金を使う機会はほぼ無い。 ・制限はそれほどしていないと思うが、ニーズがほぼ無い。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている 1 B. ほぼできている 2 C. あまりできていない 7 D. ほとんどできていない 5	・時々電話で話されるが、本人からではない。 ・制限はしていないが、積極的な支援もしていない。ニーズもほぼ無い。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている 5 B. ほぼできている 8 C. あまりできていない 4 D. ほとんどできていない	・努力はしている。 ・混乱ないように声かけ誘導出来ている。 ・花を飾ったり季節を感じる飾りを飾ったりしている。 ・季節のイベントを行っている。 ・季節の花や飾りつけ、工夫して行っている。 ・他者がストレスになっている方はいる。フロアが狭く住み分けが難しい。時々花を飾るくらいはしている。 ・席順に配慮したりその方に合った座り易い椅子を考えたりしている。室内に飾りで季節が感じられるように工夫している。		A. 充分にできている 3 B. ほぼできている 4 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・いつも季節感を感じられるしつらえでした。 ・様々な備品や介護記録などの資料が整っていることが大切だと思う。それが居心地の良さにつながると思う。 ・アンケート結果を見て細やかな配慮がされていると実感しました。毎日を少しでも楽しくあってほしいという職員の方々のお気持ちを強く感じました。
Ⅳ. 本人の暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている 4 B. ほぼできている 9 C. あまりできていない 4 D. ほとんどできていない	・まだまだ把握できていない事が多々あるため。 ・グループホームに入りたくない人が多い。自宅に居たい。 ・意向、ニーズが不明な方が殆ど。認知症の重い方は安心、安全な暮らしは出来ている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている 6 B. ほぼできている 8 C. あまりできていない 3 D. ほとんどできていない	・生活歴を踏まえた習慣で出来ることはして頂いている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている 8 B. ほぼできている 9 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・医療と連携して支援出来ている。		A. 充分にできている 4 B. ほぼできている 3 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・引き続き取り組んでいただきたい。 ・健康面や安全面等、特に配慮が必要な方へのきめ細やかな配慮ができている。安心できる生活支援などに満足されていると思います。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている 2 B. ほぼできている 14 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	・これまでの暮らしとは違うが、ご自身のペースで規則正しく生活は出来ている。 ・真相は不明だが、概ね出来てそう。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 充分にできている 6 B. ほぼできている 9 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	・人によっては持参されても興味ない様子。 ・ニーズが不明な方が多いが、ある方には出来ている。		A. 充分にできている 3 B. ほぼできている 4 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・引き続き取り組んでいただきたい。 ・私の母親も自室に写真を持ち込んでいました。 ・本人の生活歴を大事に支援されています。認知機能の低下での対応は難しいですね。 ・母がお世話になつていたとき、コロナ前で居室で面会ができた。認知症が進み会話が少なった母との会話のきっかけになった。ありがたかった。

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 充分にできている 1 B. ほぼできている 6 C. あまりできていない 8 D. ほとんどできていない 1	・希望によっての外出はほとんど出来ている。 ・意向、希望は感じない方がほとんど。こちらからの働きかけで、出来るだけ行事、レクは行っている。	・マンパワーが不足していrと難しいですね。 ・利用者の状態により希望を伝えられない方も多数おられると思います。積極的な声掛けが必要だと思います。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている 3 B. ほぼできている 10 C. あまりできていない 4 D. ほとんどできていない	・出来ることは本人にしてもらうよう努めている。 ・積極的では無いが、こちらからの働きかけで談話、手伝い、レク等。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている 3 B. ほぼできている 7 C. あまりできていない 4 D. ほとんどできていない 1	・時々イベントで楽しそうにされているが、日常生活ではぼんやりされている。 ・個人的に、1日1回は全員に関わり、笑顔になってもらう事をモットーに働きかけている。		A. 充分にできている 1 B. ほぼできている 6 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者の皆さんが楽しく過ごされるよう様々な工夫がなされていると思います。毎日の取組みを続けてください。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている 1 B. ほぼできている 6 C. あまりできていない 6 D. ほとんどできていない 4	・交流はほぼ無い。 ・行事参加ぐらいでニーズをあまり感じない。	・運営推進会議に参加された本人さんが、入口に入り参加者の顔をみつけられたら、背筋を伸ばしておられた。「機会があること」はプラスになると思う。 ・散歩がてら近くの公園や広場に出かけることも良いかと思います。		
49	総合	本人は、このGHにいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている 5 B. ほぼできている 11 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない	・安心した生活の支援は出来ている。 ・認知症の重い方にとっては出来ている。	・いろいろな取り組みh目に見える結果にならないかもしれないが、安心した生活を過ごされることが一番大切だと思う。 ・「ほぼ出来ている」との評価がほとんどで、一生懸命に利用者の方々に接しておられる様子が目に浮かんできます。毎日のふれあいを大切にしていただければと思います。	A. 充分にできている 2 B. ほぼできている 5 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・認知症の程度に差があっても周りの雰囲気を感じ取り、なんとなく良い気分になっておられると思います。 ・本人はこのGHにいることで、職員や地域の人々と親しみ安心の日々、よりよい日々を送ることことができていると思います。 ・母を看取っていただいた後、このGHが残された家族にとって「もう一つの家族」となりました。